

# 隅田川七福神 参拝のご案内

江戸文化年間に開闢された隅田川七福神は、七福神めぐりの始まりとして長いあいだ善男善女のお正月の楽しみとなつてきました。昨今、隅田川七福神をご参拝になられる皆様から、よくいただく質問を整理いたしました。ご参考にしていただき、楽しく隅田川七福神をご参拝いただけますよう願っております。

お参りの方法は？

A 元旦から七草（七日）までをご開帳として

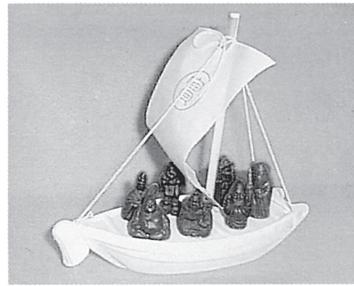
江戸かく

江戸から伝わる参拝方法は、各寺社で神様のご分体（各四百円）をお請けし、お集めになつたご分体を宝舟（千円）にお乗せしておまつりください。宝舟は、三圍神社か多聞寺でお請け下さい。

ご信心やお願ひをかける神様を先頭に、背の低い神様を前とする方が多いようです。宝舟をおまつりいただく場所は、神棚や仏壇をはじめ、福を招くことから、店先や玄関など、また、民芸品等と人形ケースに飾る方もいらっしゃいます。

いざれにしても舳先を家の中に向け、たくさんの幸せを家内へお招きください。





ご参拝のお印として、ご開帳の間、ご集印帳や色紙に各寺社の御神号・御朱印を揮毫していただくことができます。ご希望の方は、各寺社の受付にお申し出ください。

その際、お取り違いを防ぐため、事前にご集印帳の表紙や色紙の裏に、必ずお名前・連絡先等をお記しください。

(集印の受付はご開帳の期間内、午前九時～午後四時頃迄。ご開帳期間以降はスタンプをご利用ください。スタンプ用の専用色紙は、多聞寺・三園神社でお求めいただけます。) \*百花園の開園時間は午前九時から午後五時まで。ご注意ください。

隅田川七福会

A

Q

ご集印つて?

# 大國神 恵比寿神(三圍神社)

約50m  
**弁財天（長命寺）**  
べんざいてん ちようめいじ  
三代将軍家光が、薬を服用して病癒したとから、寺内に参拝する風習がある。この寺は、源氏の御子の天香院の号である。

約200m

**寿老神（白鬚神社）**

じゅろうじん しらひげじんじゃ

祭神の猿田彦命は道案内の守り神といふことから、お客を案内する千客万来、商売繁盛の信仰が生まれる。千客万来、商売繁盛の

約1500m

び  
しやもんてんたもんじ  
**毘沙門天(多聞寺)**

昔本尊の毘沙門天は弘法大師の作と伝えられる。その村人達は、本堂の前に住む狸の悪戯に悩んでいた。その村人に救つたといふ伝説が尼禅院に残る。